

第45回日本バイオフィードバック学会学術総会のご案内

ご挨拶

第45回日本バイオフィードバック学会学術総会を、2017年(平成29年)6月10日(土)・11日(日)に千里ライフサイエンスセンター(大阪府豊中市)にて開催させていただきます。

本学術総会ではテーマを、「Resilience and Regeneration -心と体を“見える化”するバイオフィードバック-」とさせていただきます。バイオフィードバックは、心身の状態を目に見える形にしてフィードバックすることで、人間が本来持っている心身の調整力を引き出し、回復力(Resilience)や自己治癒力を高め、生きる力を再生する(Regeneration)アプローチであり、今一度その素晴らしい力を認識する機会にできればと考えております。

今回は、バイオフィードバックそのものにはあまり馴染みがなくても、例えば何らかの変化が起こったときに客観的に捉えたいなど、非専門分野の方にもより多く参加して頂きたいと考えてプログラムを企画しました。

特別講演として、京都大学こころの未来研究センター教授・センター長の吉川左紀子先生をお招きし、「臨床的コミュニケーションにおける心身の変化」と題して、治療者・クライアント間など臨床的やりとりの中で何が起きているかについて、生理的变化も含めてご講演頂く予定になっております。

シンポジウムでは、医療、心理、リハビリテーション、工学の各領域でご活躍の先生方にご発表頂き、総会テーマに沿ってご参加の先生方とともにご討議頂ければと思っております。また、土曜日にはワークショップを4つ企画しました。最新の生体認識技術や米国での応用精神生理学の現状など、大変興味深い内容になっております。さらに国際交流委員会のご協力により、韓国からの演者を含めた国際セッションも行われる予定です。

近年は人工知能(AI)やモノのインターネット(IoT)など、情報工学技術の進歩が著しく、医療や日常生活への応用が期待されております。一方でストレス社会ではEQ(心の知能)も重要であり、知性と情動のバランスが重要です。その点本学会は医学・工学・心理学の学際的活動が特徴の一つであり、各領域の交流による技術や知見などの融合を通して、広く社会に貢献できれば幸いです。

皆さまお誘い合わせの上、ご参加、ご協力頂ければ幸いです。よろしく願い申し上げます。

第45回日本バイオフィードバック学会学術総会
会長 神原 憲治(長岡ヘルスケアセンター・長岡京駅前
メンタルクリニック 院長・関西医科大学心療内科学講座)

開催概要

1. 会期：2017年6月10日(土)・11日(日)
2. 会場：千里ライフサイエンスセンター
メイン会場：801-802会議室、サブ会場・講習会：701会議室
〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2
3. 総会ホームページ
<http://biofeedback.jp/2017meeting/>
更新情報はこちらにアップしますので、ご覧ください。

4. 総会会長：神原 憲治（長岡ヘルスケアセンター・関西医科大学心療内科学講座）

5. 総会テーマ

「Resilience and Regeneration -心と体を“見える化”するバイオフィードバック-」

6. 総会プログラム概要

(1) 特別講演：「臨床的コミュニケーションにおける心身の変化」

座長：中井吉英先生（西京都病院名誉院長・心療内科部長/ 関西医科大学名誉教授）

演者：吉川左紀子先生（京都大学こころの未来研究センター教授・センター長）

治療者・クライアント間など臨床的やりとりの中で何が起きているかについて、生理的変化も含めてご講演頂く予定です。

(2) シンポジウム：「Resilience and Regeneration -心と体を“見える化”するバイオフィードバック-」

座長：竹林直紀先生（ナチュラル心療内科クリニック）、神原憲治（長岡ヘルスケアセンター・関西医科大学心療内科学講座）

演者：成瀬九美先生（奈良女子大学生生活環境科学系スポーツ健康科学領域）、

辻下守弘 先生（奈良学園大学保健医療学部）

岩田浩康 先生（早稲田大学創造理工学部総合機械工学科）

蓮尾英明先生（関西医科大学心療内科学講座）

心理、リハビリテーション、工学、医療の各領域でバイオフィードバックを通して精力的にご活躍の先生方をお招きし、心身の自己調整力を引き出して治療や健康増進に寄与するバイオフィードバックの魅力を、会場の皆様とともにディスカッションしていきたいと思っております。

(3) ワークショップ：特別ワークショップを含め、4つの大変魅力的なワークショップを予定しております。

特別ワークショップ：手塚忠則氏（パナソニック(株)AVC ネットワークス社画像ソリューション開発部）、樋口行平氏（アフォードセンス(株)）

大阪大学特任教授森田幸弘先生のご協力により、現在開発中の最先端の生体認識、バイオフィードバックの技術<非接触心拍バイオフィードバックデバイス、及びウェアラブルデバイス>について、今回特別にご紹介頂く予定になっております。

ワークショップ①（企業共催予定）：志田有子先生（関西医科大学心療内科学講座）

実際のバイオフィードバックについて機器操作やケース紹介を含めてご紹介し、バイオフィードバックの現状と今後の可能性について考えていきたいと思っております。

ワークショップ② 「Mind Body Medicine」 Dr Shirai Tamami（University of California San Diego）

米国西海岸でのMind body medicine やバイオフィードバックの現状等について、実践を交えてお話し頂く予定です。

ワークショップ③ 「マインドフルネス」山本和美先生（弘正会西京都病院心療内科）

近年米国などで大変注目されている、マインドフルネスストレス低減法の実践について、実践を踏まえてご紹介頂きます。

(4) 国際セッション オーガナイザー：榊原雅人先生（愛知学院大学心身科学部）

国際交流委員会のご協力により、6月11日(日)朝に、英語での国際セッション4演題を予定しております。現在のところ、韓国でニューロフィードバイオフィードバックを実践される先生ほかのご発表が予定されております。詳細は決まり次第アップいたします。

(5) 懇親会

6月10日(土)夕刻に、学会会場と同じライフサイエンスセンター601号室で行います。

今回は国際セッションに海外から参加される先生方のレセプションを兼ねて行うことになっておりますので、会員の方はもちろん、非会員の方も是非ご参加下さい。

その他、詳細や更新情報はHPに随時アップいたしますので、ご参照ください。

7. 資格認定講習会

学術総会初日 6 月 10 日（土）午前、バイオフィードバック技能師の資格認定講習会が開催されます。以下のように、各分野で生理指標を扱う上で大変役立つ内容となっております。受講はどなたでもできます。

医学系：精山明敏先生（京都大学大学院医学研究科情報理工医療学講座）

中枢を含めた情動計測についてご講義頂くことになっております。

心理系：寺澤悠理先生（慶應義塾大学文学部心理学専攻）

身体内部の情報を感知するシステムであり、バイオフィードバックと関連が深い内受容感覚についてお話し頂きます。

工学系：澤田砂織氏（公益財団法人京都高度技術研究所）

近年注目されている、ウェアラブルデバイスやシステムについての現状と問題点、今後の展望についてお話し頂きます。

8. 参加登録方法

可能な限りホームページにある参加登録フォーム [<https://ws.formzu.net/fgen/S41878660/>] より事前にご登録下さい。当日受付も可能です。尚、入金は当日のみです。

9. 一般演題募集について

(1) 発表方法

- ・広くバイオフィードバックに関連する演題を募集します。発表は口演を予定しております。多数のご応募をお待ちしております。

(2) 演題募集

- ・募集要項については、HP をご確認ください。

募集期間 2017 年 3 月 13 日～4 月 16 日

- ・メール添付にてご応募ください。 E-mail: 2017meeting@biofeedback.jp

(4) 学会誌掲載抄録原稿

学会誌掲載の抄録原稿(800 字以内)は、第 45 巻第 1 号(2018 年 4 月発行)に掲載される予定です。総会終了後、学会誌掲載用の抄録原稿の依頼をさせていただきます。

10. 参加費

	学術総会参加費	懇親会費
会員	6,000 円	
準会員	5,000 円	
非会員	(事前) 6,000 円/ (当日) 7,000 円	5,000 円
学生	3,000 円	
資格認定講習会	1 科目 1,500 円 (ポイント認定の場合は 3,000 円)	

11. 運営事務局（お問い合わせ先）

第 45 回日本バイオフィードバック学会学術総会 事務局

〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1 関西医科大学心療内科学講座内

Tel: 072-804-0101 / Fax: 072-804-2539

E-mail: 2017meeting@biofeedback.jp

<http://biofeedback.jp/2017meeting/>

会場アクセス

千里ライフサイエンスセンター

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町 1-4-2

TEL : 06-6873-2010

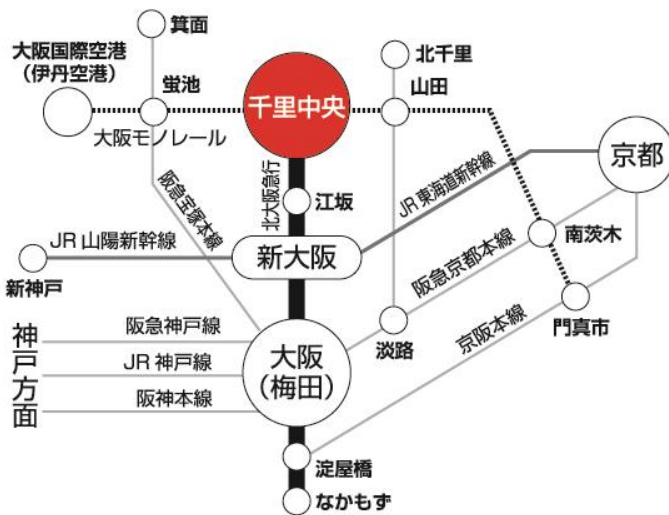
<http://www.senrilc.co.jp/index.html>

○JR 新大阪駅より約15分 北大阪急行線千里中央駅よりすぐ

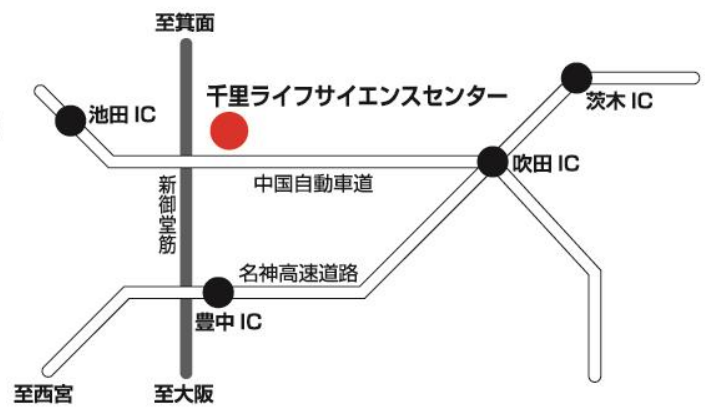
○大阪伊丹空港よりモノレールで約20分
千里中央駅より徒歩約3分



電車でお越しの方



お車でお越しの方



2017 第45回 日本バイオフィードバック学会学術総会 スケジュール表

6/10 (土)

6/11 (日)

時間	メイン会場 [801-802]	サブ会場 [701]
9		9:30-10:30 講習会 (工学系) 講師：澤田砂織 (京都高度技術研究所)
10		10:30-11:30 講習会 (心理系) 講師：寺澤悠理 (慶應義塾大学)
11		11:30-12:30 講習会 (医学系) 精山明敏 (京都大学)
12		(設営)
	[801] [802]	
13	13:00-14:20 WS1 企業共催・バイオフィードバックの現状と可能性 志田有子(関西医科大学)	13:00-14:20 WS2 Mind Body Medicine T Shirai (カリフォルニア大学サンディエゴ校)
14	14:25-15:45 WS3 マインドフルネス 山本和美(西京都病院)	14:25-15:45 特別WS 手塚忠則 (パナソニック(株))、樋口行平 (アフードセンス(株))
15	(設営)15:45-16:15	15:00-17:30 展示 <6/11(日)は 9:00-16:30>
16	16:15-17:30 一般演題 General Session (1)	
17		
18		[601] 18:00-20:00 懇親会
19		

時間	メイン会場 [801-802]
9	9:00-10:00 International Session Organizer: M.Sakakibara Chair: O.Oikawa
10	10:00-11:25 一般演題 General Session (2)
11	11:30-12:30 特別講演 座長：中井吉英 (西京都病院名誉院長) 演者：吉川左紀子 (京都大学教授・こころの未来研究センター長)
12	[602] 12:30-14:00 理事会
13	14:00-14:30 総会
14	14:30-16:30 シンポジウム 座長：神原憲治、竹林直紀 シンポジスト： リハビリ 辻下守弘 (奈良学園大学) 心理 成瀬九美 (奈良女子大学) 医学 蓮尾英明 (関西医科大学) 工学 岩田浩康 (早稲田大学)
15	
16	